

2025 第 27 号 <No.256> 森晃爾教授がバンドンイスラム大学、国立インドネシア大学にて講演（2025 年 12 月 23 日配信）

12 月 2 日（火）および 5 日（金）、森 晃爾教授（産業保健経営学）が、本学と学術交流協定を締結しているインドネシアのバンドンイスラム大学および国立インドネシア大学にてそれぞれ講演を行いました。

バンドンイスラム大学ではセミナーにて、「Psychological Hazards and Stress Models in the Workplace」および「Fundamentals of Occupational Health and Safety Risk Management」の 2 テーマで講演したほか、同大学が実施するインフォーマルセクターを対象とした地域活動にも参加しました。

また、国立インドネシア大学では健康経営に関するセミナーとして、「Development, success factors, and challenges of “Health and Productivity Management” Initiatives in Japan」と題した講演を行い、「HPM implementation opportunities and challenges in participant institutions」のセッションにはパネリストとして登壇しました。

森教授は長年、インドネシアとの研究交流を積極的に進めて来られ、現在、バンドンイスラム大学の非常勤教授、および国立インドネシア大学の訪問教授を委嘱されています。



バンドンイスラム大学にて



国立インドネシア大学にて